

進化する高分子材料 表面・界面制御 Advanced コース

ハイブリッド開催

オンライン受講または対面受講をお選びいただけます

高分子鎖デザインがもたらす ポリマーサイエンスの 再創造

2023/ 2/10(金), 13(月)

＊全日程2日間

＊1日単位の選択受講も承ります

会場

かながわサイエンスパーク(KSP)内講義室(川崎市高津区坂戸3-2-1)

＊オンライン受講はZoomを使用します。

＊状況により完全オンラインでの開催になる可能性があります。

定員

20名

＊先着順にて承ります

対象者

企業、研究機関にご所属で、

- ・新しい高分子材料の研究開発に携わる方。
- ・高分子材料を用いて高機能表面の創製を目指す方。
- ・複合加工などにより、高分子材料の新しい産業領域への展開を目指す企業の方。
- ・新素材の開発、設計業務に携わる方。

・・・メーカー・ユーザー いずれの方も承ります。

受講料

(消費税込)

＊ 本社または事業所が神奈川県内にあり、資本金が3億円以下または企業全体の従業員数が300名以下の企業

区分	全日程	各編受講
① 神奈川県外企業（一般）	45,000円	26,000円
② KISTECパートナー団体会員	36,000円	
③ 神奈川県内中小企業＊	40,500円	
④ C以外の神奈川県内企業		
⑤ 神奈川県内在住の個人の方		

カリキュラム

2023/ 2/10(金)

＊ このマークの講師は、会場にて講義予定です。マークのついていない講師はオンラインにて講義します。

9:00～10:00	趣旨・概論	九州大学大学院 工学研究院 応用化学部門	主幹教授 田中 敬二 氏	来
10:10～11:40	高分子合成 ～基礎から精密重合まで	東京工業大学 物質理工学院	教授 石曾根 隆 氏	来
12:30～14:00	高分子固体の表面物性の基礎	九州大学 ネガティブエミッションテクノロジー研究センター	特任教授 高原 淳 氏	
14:10～15:40	表面・界面の実験解析	九州大学大学院 工学研究院 応用化学部門	准教授 川口 大輔 氏	
15:50～17:20	表面・界面のシミュレーション	九州大学 次世代接着技術研究センター	教授 山本 智 氏	

2023/ 2/13(月)

9:30～11:00	層状高分子の機能設計	慶應義塾大学 理工学部 応用化学科	准教授 緒明 佑哉 氏	来
11:10～12:40	ナノ空間の高分子科学	東京大学大学院 工学系研究科 応用化学専攻	教授 植村 卓史 氏	来
13:30～15:00	光駆動による可逆接着剤	国立研究開発法人産業技術総合研究所 材料・化学領域	研究グループ長 秋山 陽久 氏	来
15:10～16:40	二次元性を活かした機能設計	東京工業大学 科学技術創成研究院	教授 福島 孝典 氏	来

主催：（地独）神奈川県立産業技術総合研究所

カリキュラム編成・講師
田中 敬二 氏九州大学大学院 工学研究院
主幹教授、博士（工学）

●略歴：九州大学大学院工学研究科 博士後期課程 応用物質化学専攻 修了後、ウィスコンシン大学マジソン校 化学科 博士研究員、九州大学助手・助教授・准教授などを経て現在に至る。

同大学院統合新領域学府 副学府長、次世代接着技術研究センター センター長などを歴任する一方、JSTプログラムマネージャーとして大型プロジェクトを率いる。

研究テーマは、高分子物性、界面科学。高分子界面におけるナノレベルの構造と物性を物理化学的に解明し、分子設計・合成指針の確立、高機能材料創製や高度集積化デバイス構築へと展開している。

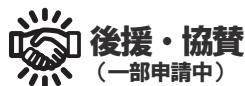
お申し込み・
詳細はこちら

高分子は金属、セラミクスと並ぶ三大材料の一つとして、私たちの生活を支えています。高分子はモノマーを重合することで得られる“ひも状の”巨大な分子で、金属やセラミクスには見られない、興味深いさまざまな物性を示します。なかでも、比強度が強く、軽量、かつ、成型加工性に優れていることは工業的に大きな魅力となっています。

バルクと呼ばれる“巨視的な量”の高分子は、その物性や機能の理解が十分に進んでいます。一方で、昨今、Society 5.0やSDGsを達成すべくさまざまな高分子材料に期待が寄せられ、材料を薄く、また、軽くすることが望まれています。このような材料では、従来の理解を超えた物性や機能が発現し、新たな課題が顕在化してきました。この大きな原因が、表面や界面の効果だと考えられています。

本コースでは、まず、高分子がどのような材料かを考え、その作り方を学びます。その後、高分子材料における表面や界面のエネルギー状態について概観し、使い方へと進みます。高分子や高分子材料の理解を深めたい方はもちろん、表面や界面を生かした材料に従事する技術者・研究者の方にご参加頂くことを想定してプログラムを作成しました。皆さまのご参加をお待ちしております。

九州大学大学院 工学研究院 主幹教授 田中 敬二



(一社)化学とマイクロ・ナノシステム学会、(一社)資源・素材学会、(一社)繊維学会、(一社)電気学会、(一社)バイオインダストリー協会、(一社)プラスチック成形加工学会、(一社)日本合成樹脂技術協会、(一社)日本接着学会、(一社)日本繊維機械学会、(一社)日本塗料工業会、(一社)表面技術協会、(公社)応用物理学会、(公社)高分子学会、(公社)精密工学会、(公社)電気化学会、(公社)日本化学会、(公社)日本生化学会、(公社)日本表面真空学会、(公社)日本分析化学会、NPO法人機能紙研究会、セルロース学会、日本バイオマテリアル学会、日本電子材料技術協会、川崎商工会議所、株式会社ケイエスピー



！重要！
必ず HP 上にて詳細を
ご確認の上、お申込みください。

詳細はこちら



<https://www.kistec.jp/learn/koubunshi/>

- 諸状況により、オンライン開催となる場合がございます。必ず「オンライン講座に関する規約」をご確認の上、KISTECホームページからお申込みください。当該規約をご確認いただける場合のみ、FAXでのお申込みを受付けいたします。また、ZOOMの推奨環境を事前にご確認ください。
- オンライン受講の際は、PC、インターネット通信環境（有線LAN接続、Wi-Fi推奨）、PCに接続可能なマイク、カメラ、スピーカーをご用意ください。（PCに内蔵されている場合は不要）
- 申込締切後、受講決定者には受講票・受講料請求書等の必要書類をお送りします。
- 受講資格はお申込みをいただいた方（1申込1名）に限りです。
- 申込締切後でも、定員に余裕がある場合はお申込みを受付けられる場合がありますのでお問合せください。
- 全日程出席者には「修了証」を送付いたします。
- 講義中、許可なく講義内容の一部 およびすべてを複製、転載または撮影、配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。
- やむを得ない事情により、日程・内容等の変更や中止をする場合があります。
- 通信環境により、一部が視聴いただけなかった場合、後日見逃し配信のご案内を検討しております。
- その他、お申込みについてご不明な点は、主催者へお問い合わせください。



地方独立行政法人
KISTEC 神奈川県立産業技術総合研究所
(KISTEC) 教育研修グループ
〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1 KSP 東棟 1F
Tel (044)819-2033 E-mail manabi@kistec.jp
URL <https://www.kistec.jp/>

*FAXでお申し込みの場合は、お手数ですが着信確認のお電話をお願いいたします。

『進化する高分子材料、表面・界面制御 Advanced』受講申込書

FAX送付先 **044-819-2097**

* 太枠内は必須項目です。必ずご記入のご確認をお願い申し上げます。 * の項目は、該当するものに○・✓印をつけて下さい。		備 考 (連絡事項はこちらへご記載ください)	
* 受講希望日 ☐ [基礎編]2/10(金) (オンライン・対面) ☐ [応用編]2/13(月) (オンライン・対面) ご希望の受講方法に○を付けてください			
* 規約確認 ☐ 「オンライン講座に関する規約」を確認しました		* この講座のご案内はどこでございましたか ダイレクトメール(郵送) メールマガジン(KISTEC発行 / 学会や関連団体) 雑誌・会報等 チラシ ポスター KISTECホームページ 学会や関連団体のホームページ 講師から 上司から 受講生から その他 ()	
フリガナ氏名		* 今後、KISTECからの情報をお送りしてほしいですか 郵送 : 要 ・ 不要 / メールマガジン : 要 ・ 不要	
フリガナ企業名		* KISTEC科学技術理解増進パートナーシップの会員ですか (はい) ・ (いいえ)	
所属・役職名		* 資本金 3億円以下 3億円超～10億円未満 10億円以上 該当なし	
所在地	〒 -	* 従業員数 300人以下 301人～1,000人未満 1,000人以上	
E-mail		* 性別 男 女 * 年代 10代以下 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上	
TEL FAX	TEL (内) / FAX		